

# 福井県感染症発生動向調査速報

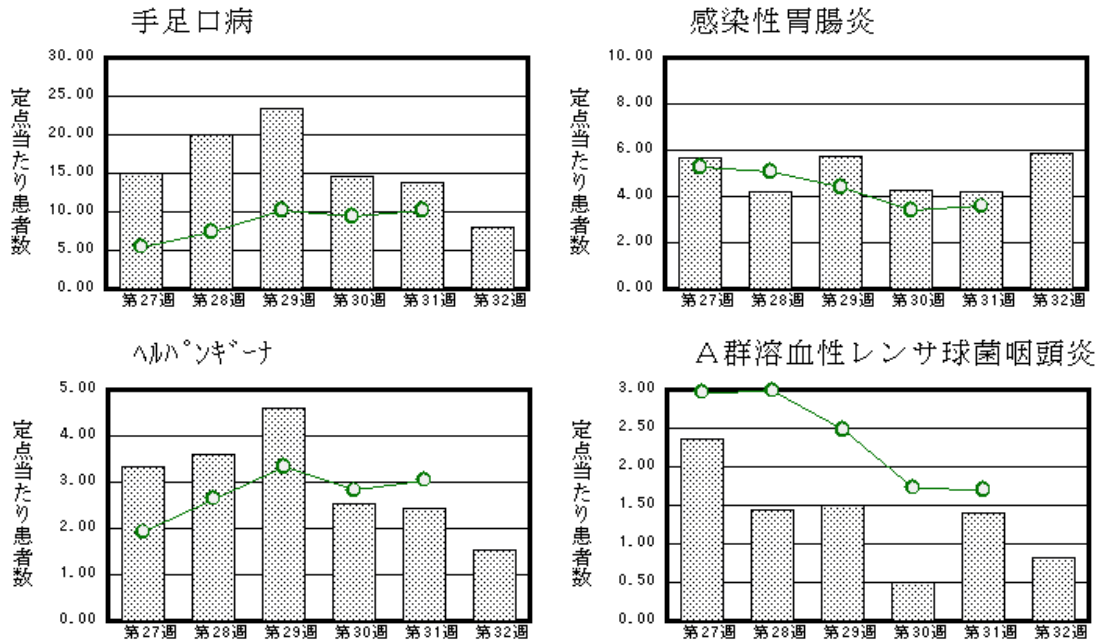
<<平成27年>>

<週報> 第32週 (平成27年8月3日～8月9日)  
<月報> 7月 (平成27年7月1日～7月31日)

発行日：平成27年8月12日  
発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①手足口病177名(8.05名) ②感染性胃腸炎129名(5.86名) ③ヘルパンギーナ34名(1.55名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎18名(0.82名) ⑤突発性発しん8名(0.36名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(177名) ②感染性胃腸炎(129名) ③ヘルパンギーナ(34名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(18名) ⑤突発性発しん(8名)
- 【手足口病】報告数は177名です。定点当たり報告数は減少しました(13.77名→8.05名)。地域別にみると、二州地区29.67名、丹南地区6.60名、若狭地区5.50名、奥越地区4.50名、福井地区4.00名、坂井地区2.33名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は129名です。定点当たり報告数は増加しました(4.18名→5.86名)。地域別にみると、福井地区8.57名、二州地区6.00名、丹南地区5.80名、坂井地区5.00名、若狭地区2.00名、奥越地区1.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は34名です。定点当たりの報告数は減少しました(2.45名→1.55名)。地域別にみると、奥越地区3.00名、若狭地区2.00名、福井地区1.71名、丹南地区1.40名、二州地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は18名です。定点当たり報告数は減少しました(1.41名→0.82名)。地域別にみると、二州地区1.67名、丹南地区1.00名、福井地区0.71名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2015年第30週号(7月20日～7月26日)要点

発生動向総覧	<第30週>手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<手足口病>口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心として夏季に流行する
病原体情報	◆病原体情報 <速報記事>(7/24更新)高齢者施設におけるヒトパラインフルエンザウイルス3型集団感染事例(2014年7～8月)および小児におけるヒトパラインフルエンザウイルス流行疫学(2014年)ー三重県 ◆海外感染症情報 エボラ出血熱の発生状況/韓国における中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新25～28)/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新55～57)/ヒトと動物に共通するインフルエンザ感染症の概況(更新6)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:劇症型溶血性レンサ球菌感染症1名、侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	男性 1名
血清型	O145	O145
主な症状	水様性下痢、血便、腹痛	なし
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成27年	福井県	有8名、無症者 5名
	全国	1,569名(7月26日現在)
平成26年同時期届出累計	有症者 20名、無症者 12名、全国 1,570名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成27年 第32週 平成27年8月3日(月)～平成27年8月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(31週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									313 0.06
	※1 RSウイルス感染症					3 1.50		3 0.14	1 0.05	718 0.23
小児科 (22)	咽頭結膜熱	3 0.43	1 0.33				1 0.20	5 0.23	3 0.14	1562 0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71	2 0.67	5 1.67		1 0.50	5 1.00	18 0.82	31 1.41	5357 1.70
	感染性胃腸炎	60 8.57	15 5.00	18 6.00	4 2.00	3 1.50	29 5.80	129 5.86	92 4.18	11281 3.58
	水痘		1 0.33				1 0.20	2 0.09	3 0.14	938 0.30
	手足口病	28 4.00	7 2.33	89 29.67	11 5.50	9 4.50	33 6.60	177 8.05	303 13.77	32289 10.26
	伝染性紅斑	3 0.43		1 0.33	3 1.50			7 0.32	5 0.23	2249 0.71
	突発性発しん	4 0.57	2 0.67	2 0.67				8 0.36	15 0.68	1870 0.59
	百日咳				1 0.50			1 0.05	1 0.05	72 0.02
	ヘルパンギーナ	12 1.71	2 0.67	3 1.00	4 2.00	6 3.00	7 1.40	34 1.55	54 2.45	9603 3.05
	流行性耳下腺炎				2 1.00			2 0.09	5 0.23	1825 0.58
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				8 0.01
	流行性角結膜炎									590 0.86
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33		5 0.01
	無菌性髄膜炎									39 0.08
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	165 0.35
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									5 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2014/2015シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成27年第32週 平成27年8月3日(月)～平成27年8月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月		1				1		1				～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				8		17	1	2		7		～11ヶ月								
1歳		1歳	3	2	3	16		61		4		6		1歳								
2歳		2歳		1	1	20	1	44		1		5		2歳								
3歳		3歳				13	1	23				4	1	3歳								
4歳		4歳		1	3	10		15	3			5		4歳								
5歳		5歳			5	15		8	1			3		5歳								
6歳		6歳			3	2		3	1			1		6歳								
7歳		7歳			1	10		3			1	3		7歳								
8歳		8歳				6				1				8歳								
9歳		9歳			1	1								9歳								
10～14歳		10～14歳			1	9		2						10～14歳								
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳								
20～29歳		20歳以上				13							1	20～29歳								
30～39歳														30～39歳						1		
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳			1					
70～79歳														70歳以上			1					
80歳以上																						
合計		合計	3	5	18	129	2	177	7	8	1	34	2	合計			2		1			
前期計		前期計	1	3	31	92	3	303	5	15	1	54	5	前期計					1			
当期間/前期	***	当期間/前期	3	1.67	0.58	1.4	0.67	0.58	1.4	0.53	1	0.63	0.4	当期間/前期	***	***	***	***	1	***	***	***
増減数		増減数	2	2	-13	37	-1	-126	2	-7		-20	-3	増減数			2					

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成27年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2		1	3		2			3	5	2				
坂井	1							1		1		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	5	2		1	3		2	1		4	5	6	29	2		31
前期計	5	1	5	1	4			1		3	9	6	22	2	2	26
当期間/前期		2		1	0.75	***	***	1	***	1.33	0.56		1.32	1		1.19
増減数		1	-5		-1		2			1	-4		7		-2	5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.00		0.50	1.50		1.00			1.50	2.50	2				
坂井	1							1.00		1.00		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	5	0.40		0.20	0.60		0.40	0.20		0.80	1.00	6	4.83	0.33		5.17
全国7月	979	1.05	1.17	0.27	0.48	0.31	0.21	0.65	0.18	2.28	2.04	475	2.93	0.34	0.06	3.33

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳~4歳													1			1
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳																
15歳~19歳																
20歳~24歳																
25歳~29歳		1								1						
30歳~34歳					2						2					
35歳~39歳		1								1						
40歳~44歳							1	1		1	1		1			1
45歳~49歳																
50歳~54歳							1				1		1			1
55歳~59歳																
60歳~64歳					1						1		3			3
65歳~69歳													2			2
70歳以上				1						1			19	2		21
合計		2		1	3		2	1		4	5		29	2		31
前期計		1	5	1	4			1		3	9		22	2	2	26
当期間/前期		2		1	0.75	***	***	1	***	1.33	0.56		1.32	1		1.19
増減数		1	-5		-1		2			1	-4		7		-2	5

\*\*\*は前期計が"0"のとき